# ファンドの目的・特色

## ファンドの目的

投資信託財産の中長期的な成長をめざして運用をおこないます。

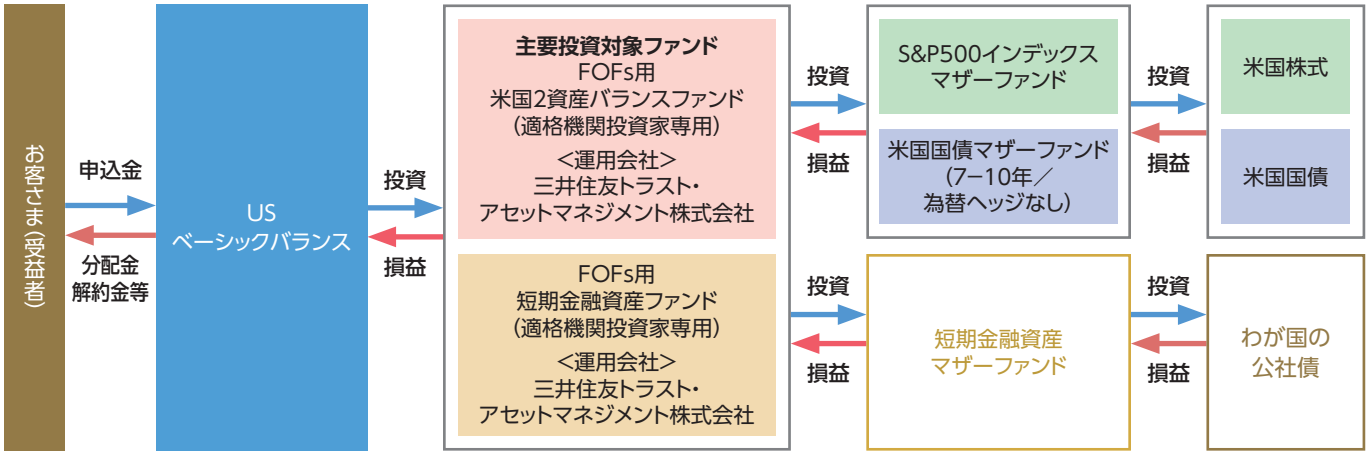
## ファンドの特色

### 特色1 主として、米国の株式および債券に投資します。

- 「FOFs用米国2資産バランスファンド（適格機関投資家専用）」（以下主要投資対象ファンド）への投資を通じて、主として米国の金融商品取引所等に上場している株式および米国の国債に投資します。
- 「FOFs用短期金融資産ファンド（適格機関投資家専用）」にも投資します。
- 投資対象ファンドおよび各マザーファンドの運用は、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社がおこないます。
- 原則として、対円での為替ヘッジはおこないません。

#### ファンドの仕組み

ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。




※投資対象ファンドの概要につきましては、後掲「追加的記載事項」をご参照ください。

**ファンド・オブ・ファンズ方式とは**

お客さまからお預かりした資金を、直接株式や債券といった資産に投資するのではなく、株式や債券に投資している複数の投資信託に投資して運用をおこなう仕組みです。

### 三井住友トラスト・アセットマネジメントについて

三井住友トラスト・アセットマネジメントは、日本で屈指の機関投資家である三井住友トラストグループの資産運用ビジネスの中核をなす運用会社です。2018年10月1日に三井住友信託銀行の資産運用事業を統合し、運用資産残高が約94兆円規模※の日本およびアジアで最大級の運用会社となりました。これまで両社が培ってきた資産運用業務の強みを融合し、商品の開発力と運用力、世界各地に広がるビジネスネットワーク、きめの細かいサポート力、これらすべての力を活かして多様なお客さまの想いにお応えしています。

※2025年3月末時点の運用資産残高（時価ベース）です。

# ファンドの目的・特色

## 特色2 米国株式はS&P500（配当込み、円換算ベース）*に連動する投資成果をめざし、米国債券は残存期間7年以上10年未満の米国の国債に投資します。

**S&P500とは**

米国大型株の動向を示すものとして広く認められている株価指数です。この指数は米国の主要産業を代表する500社により構成されており、米国株式市場の時価総額の約80%をカバーしています。

（2025年3月末現在）

*S&P500®は、S&P Dow Jones Indices LLCが公表している米国の代表的な株価指数で、米国の主要産業を代表する約500銘柄を時価総額で加重平均して算出されます。「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した指数です。「円換算ベース」は、米ドルベース指数をもとに、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が独自に円換算した指数です。S&P500®（以下「当インデックス」）はS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社（以下「SPDJI」）の商品であり、これを利用するライセンスが三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社に付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®はStandard & Poor's Financial Services LLC（以下「S&P」）の登録商標で、Dow Jones®はDow Jones Trademark Holdings LLC（以下「Dow Jones」）の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJIに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社にそれぞれ付与されています。S&P500インデックスマザーファンドは、SPDJI、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によって支援、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明もおこなわず、当インデックスのいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。

※上記は主要投資対象ファンドにおける運用です。

## 特色3 米国株式50%、米国債券50%を基本組入比率として運用します。

● 組入比率には一定の変動許容幅を設けます。

※上記の基本組入比率は、主要投資対象ファンドにおける基本組入比率です。

## 主要投資対象ファンドの運用プロセス

ファンドマネージャーは基本組入比率にもとづき、各マザーファンドへ資金を配分し、値動き等によって一定以上乖離した場合は、リバランスをおこないます。

| | |
|---|---|
| **ポートフォリオ構築** | ■基本組入比率に従って、各マザーファンドへ資金を配分 |
| **リバランス実施** | ■組入比率が基本組入比率から一定以上乖離した場合、リバランスを実施 |

※上記は2025年4月30日現在のプロセスであり、今後変更となる場合があります。

### 分配方針

●年1回、毎決算時に委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。
ただし、分配をおこなわないことがあります。
●分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。
※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

### おもな投資制限

●投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
●株式への直接投資はおこないません。
●外貨建資産への直接投資はおこないません。
●デリバティブの直接利用はおこないません。

資金動向、市況動向、信託財産の規模等によっては、前記の運用ができない場合があります。